

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表: 令和 6年 3月 日

事業所名 モジラ・アルク

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	7		・長期休暇等は、児童発達支援や放課後等デイの出入口の使い方の工夫も行っています。	・今後も、活動が内容別、年齢別なおかつ安全に行えるよう配慮していきます。
	2 職員の配置数は適切である	5	2	・個別活動の際には配置の工夫を行っています。	・基準配置は満たしております。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	5	2	・多様な子ども達とともにこの空間を活かすことをテーマにしております。写真やイラストを用い、視覚化、構造化にも努めています。	・個々に応じた環境調整が出来ていない場面もあるかと思いますが、今後も工夫や配慮を行っていきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	5	2	・活動後、清掃や消毒を行い清潔を保っております。	・今後も継続して行います。
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	2	5	・朝礼等での引き継ぎは行っていますが、職員ミーティングなど時間が取りづらい状況があります。	・今後、業務や時間帯の工夫を行いながら、活発にPDCAサイクルが行えるよう努めます。
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	7		・送迎の際にお会いすることが出来ない為、ご意見については、電話やメールが主になっています。	・今後計画的に面談の機会を増やしていきます。
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	6	1		・今回が児童発達支援としては、初めての評価となります。
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	1	7		・第三者による評価は行われていません。
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	7		・法人が行っている研修また個別で研修に参加しています。	・今後も継続して行っていきます。
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	4	3	・定期的にあセスメントを行っています。	・保護者との面談については、こまめに計画を行っていきます。
	11 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4	3	・子どもに合わせ、事業所で準備したアセスメントシートを活用しています。	・今後、必要に応じ書式の変更等を行いながら丁寧なアセスメントに努めたいと思います。
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	3	4	・近隣の公園や児童館への訪問、交流などは行っています。今後、イベント等の計画を行っていきます。	・家族支援については、今後保護者同士の交流やペアレントトレーニング等を積極的に計画し具現化を目指します。
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	4	3		・本人に必要な活動を盛り込んでいます。支援員1人1人が計画を意識出来るよう今後も周知していきます。
	14 活動プログラムの立案をチームで行っている	6	1	・職員が役割分担しながら、チームで立案を行っております。	・今後も継続して行います。
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	7		・同上	
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	5	2		・適宜、アセスメントや職員間でのミーティングを行った上で計画作成に活かしています。
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	6	1	・朝礼での引き継ぎを中心に行っています。朝礼に出席出来ない職員に対する更なる工夫を検討していきます。	・今後も継続して行います。
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	4	3		・放デイの終了時間が遅いこともあり、朝礼での引き継ぎになることが多い。振り返りを行う時間帯や方法の工夫を行っていきたいと思います。
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	7			
20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	3	4		・定期的には行っています。今後も、必要に応じ回数を重ねていきたいと思っています。	

関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	7			・参加しております。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	6	1		・連携を行っていますが、足りない場面もあるかもしれません。今後さらに連携を図り、丁寧な対応を行っていきます。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている				※該当なし
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている				※該当なし
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	6	1		・そのような状況が少なかったが、今回以降されるこどもさんに対しモニタリング及び引き継ぎの会議を行わせていただきました。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	5	2		・そのような状況が少なかったが、今回以降されるこどもさんに対しモニタリング及び引き継ぎの会議を行わせていただきました。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4	3		・センターと連携を図る機会があまりなかったため、今後研修等も含め連携を図ってきたいと思っています。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	3	4	・近隣の公園や児童館への訪問及び交流は行っています。	・利用児のほとんどが地域の保育園等を利用されています。今後、地域の保育園等の利用がないこどもさんがアルクを利用される際には、活動をともにする工夫を行っていきます。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	1	6		・都市の自立支援協議会は、児童発達支援や放課後デイ事業所が任意で参加出来るスタイルではない為、情報については積極的に発信及び収集を行っています。今後、更なる連携が図れるような働きかけも行ってきたいと思っています。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	6	1	・送迎の際や別に面談の機会を設けるようにしています。	・状況やタイミングが合わず、なかなか行えないご家族もいらっしゃいます。細かな連絡を取りながら直接お話が出来るよう場を設けていきます。
保護者への説明責任等	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)の支援を行っている	2	5	・ご家族へのサポートやアドバイスは行っています。	・今後「ペアレントトレーニング」については積極的に取り組んで行きたいと思っています。
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	7			・契約の際または必要に応じて行っています。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	5	2		・個別支援計画については、相談計画に基づき作成していますが、周知を含めこれからもタイムリーに行っていきます。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	7		・適宜、メールや電話、もしくは直接お話を伺えるよう対応をしています。	・今後も、スピーディーな対応、及び面談の機会を設けています。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		7		・保護者会については、現在発足はしておりませんが、今後検討したいと思っています。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	7			・不定期な利用にも出来る限り対応させていただきます。今後も継続した対応を行います。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	7		・毎月、活動予定や活動状況報告について、文書でお伝えをしています。	・今後も継続して行っていきます。
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	7		・配慮、注意を行っています。	・今後も継続して行っていきます。
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	7		・個々に必要に応じ、視覚化や伝え方の工夫を行っています。	・今後も継続して行っていきます。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	3	4		・計画は行っているが、実施に至っていません。今後具現化を目指します。

非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	3	4		・マニュアル作成はしており、それに則った訓練及び研修を行っています。今後も定期的に行う事で周知を深めていきたいと思います。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	7		・月1回を目安に活動に盛り込んでいます。	・今後も継続して行っていきます。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	6	1		・都度の予防接種については、把握出来ていないものもありますが、通常の服薬や発作等の情報は確認しています。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	4	3		・現在、1名のアレルギーを確認しております。医師の指示書はいただいておりますが、母親からの引き継ぎをもとにおやつや調理実習の際は対応しております。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	3	4		・事業所内で情報の共有や対策は行っているがまだ不十分な点もあります。また、事例集の作成には至っておりません。今後検討していきたいと
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	7			・研修等行っています。その際、法人内の他事業所の視点も取り入れながら行っています。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	3	4		・重要事項説明書にて事前に説明をさせていただいております。個別支援計画にも、その旨を記載しております。